

ニュースを追う

YACかわら版では、河川の問題について積極的に取り上げています。

12月1日、JNN DIGは熊本からの話題を放送していました。

「川の水面を埋めつくしていたウォーターレタス『10トンダンプカー1000台分で除去』しかし…」と続けていました。

ウォーターレタスとはボタンウキクサのことですが、特定外来生物とされ、販売・栽培などが一切禁止されています。

繁殖力(はんしょくりょく)が強く各地で被害がでています。

このニュースを追うのに衛星データは有力な方法です。

- 広域を定期的に調べることができる
- ウォーターレタス等の植物はフォルスカラー画像で分析できる
- 水面はフォルスカラーでは、黒く鮮明に分析できる
- ▲ 悪天候の場合は観測できない

六間堰のライブカメラでも水面に水草はみえない

http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/bousai/kmmWeb/camImage.php?no=4_3



六間堰位置情報
32.726056,
130.654205



番組の要点

11月18日、加勢川は「ウォーターレタス」と呼ばれる水草で緑に染められていました。

加勢川とは？



その広さは、例年の4倍。東京ドーム1個分よりも広い7万5000平方メートルにも及んでいました。

例年のようすは？



今年は暖かい日が続いたことから江津湖(えずこ)で大繁殖し、15キロほど下流のこの場所に流れ着きました。

取材地は！
江津湖とは？



川の水面を埋めつくしていたウォーターレタス『10トンダンプカー1000台分で除去』しかし...

除いたら？

これで今年の水草問題は解決かと思いきや、先ほどの場所から上流に10キロほど進むと...大量のウォーターレタスが。

上流も調べる？



熊本放送
2022年11月29日(火) 18:57

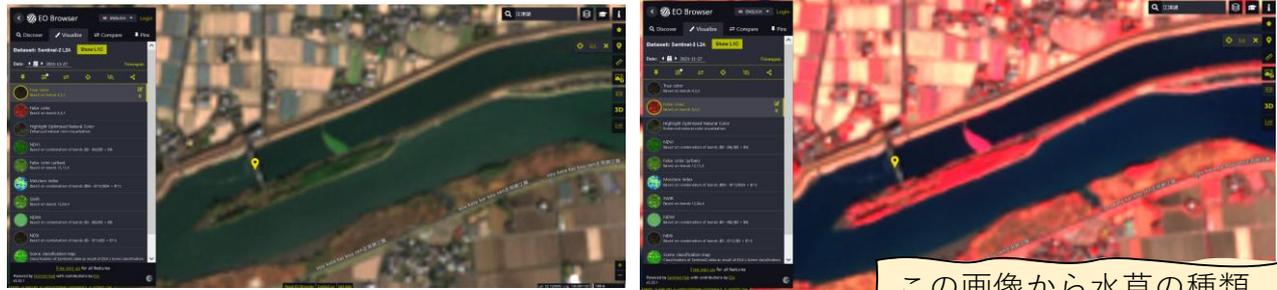
<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/216908?display=1>

* ウェブサイト原稿から構成

センチネル2 データで分析

11月17日、11月22日は悪天候で六間堰周辺は観測できていませんが、ウォーターレタスの広がり確認できます、

2021-11-27



この画像から水草の種類は不明ですが確かに水草は広がっていません

トゥルーカラー

2022-11-07

フォルスカラー



報道では、作業が終了しているようですが、11月27日の観測では、まだウォーターレタスが残っているようです。

2022-11-12



「地図は現地でない」ということばがあります。衛星データも同じ面があります。現地の情報が不可欠です。ライブカメラの情報や、マスコミの報道が有用です。さらに、衛星データは色合成という魅力があります。

2022-11-27

